南串中だより

長崎県を含む九州北部地方は六月四日（火）に**梅雨入り**したとの報道がありました。平年並みではあるそうですが、昨年より十九日遅いとのことでした。昨年そんなに早く梅雨入りしたのか・・・と一年前のこともすっかり忘れている自分が怖いです。年を取るとそんなものなのか・・・とも思ってしまいますが、この過ごしにくい季節であっても、南中生の元気な顔を見て、がんばっていこう!!と自分を鼓舞している毎日です。

生徒総会

五月二十九日（金）の五・六時間目に基本的には一年に一度の**生徒総会**が行われました。生徒会執行部・各専門委員長はもちろんのこと各学級でも準備は、**体育大会の前からすすめていた**ので、私としては大変そうだなとは思っていましたが、そんな中でも実施する生徒総会を楽しみにしていました。事前のリハーサルも生徒会担当の**宮脇二三子先生、酒井都志子先生**と取り組んでいる姿も目にしていたので、心配はしていなかったのですが、生徒総会で大切なことは

生徒総会で整然と待つ南中生

生徒会執行部・専門委員長以外の南中生たちが、いかに生徒総会で話し合うことを**他人事としてではなく、自分事としてとらえて話し合うことができるか**に私は注目していました。私からも冒頭のあいさつでそのことを南中生たちにお願いしました。生徒会長の**松山維さん**のあいさつの後、議事に入りました。昨年度と今年度の決算・予算報告・会務報告では、特に何も意見は出ないのかなと思っていたら、二年生から本年度の予算についての質問が出ました。写真ではわかりづらいですが、今年度から**生徒総会議案書**は**紙媒体ではなく、電子媒体つまり南中生全員がタブレット持参で総会に臨んでいました。**そんな中、**二年生から予算についての質問が出たのは、南中生が生徒総会を自分事として考えてくれている証**だと思い、感心させられました。

その後、学級提出議案に議事が移りましたが、そこでも**南中生全員が今の学校生活をより良くするためにたくさんの意見を自分事としてとらえ発言し、それに対して生徒会執行部そして各専門委員長も真摯に回答する**姿を見て、生徒会のことは南中生に任せて大丈夫だなとも思うことができました。生徒総会での決議を受けて、我々教職員も三つのことを職員会議で協議することとなりました。

①登校時に期間を決めて、体操服の着用を認めてほしい。
②一年生の2Fトイレ使用を認めてほしい。
③ソーブロックやお団子、ポニーテールを認めてほしい。

この三つは南中生たちの過半数以上が認めてほしいという要望であることを鑑みて、**教職員も真摯に回答します。**予定では六月十七日（水）の職員会議にて協議し、その後南中生徒会に回答することになっています。最後に、生徒総会の議長を務めた三年生の**井上陽成さん**、副議長を務めた二年生の**渡部芽衣さん**のおかげで生徒総会が滞りなく開催できました。ありがとうございました。

自分の意志を挙手で伝える南中生

芋さし交流会

六月五日（金）に本校一年生が島原特別支援学校南串山分教室中学部の生徒たちと**芋さし交流会**を実施しました。長年続く本校と分教室との交流学習です。当初は六月二日（火）に予定していましたが、台風六号の影響で順延しました。本年度は一年生が二十八名、分教室生徒が二名ということで、本校一年生をＡ班・Ｂ班の二班に分けて交流会を実施することになり、今回の芋さし交流会ではＡ班が担当しました。Ｂ班は十一月に予定している**芋ほり交流会**で交流します。というわけでＢ班は芋ほり交流会で焼き芋をつくる際に不足したら困るので本校学級園での芋さし作業を行いました（お疲れ様でした）。さて、Ａ班の方は、芋さし交流会の前に本校体育館にて、レクレーションをして、分教室生徒との交流を深めました。レクレーションでは、司会から生徒自らが行い、さらに素晴らしいと思ったことはレクレーションを一年生たちが考えたという点です。いろいろな人が楽しめるよう**風船を落とさないゲーム、ペットボトルボーリング**というオリジナルゲームを考えて、みんなで楽しむことができました。その後分教室の畑で芋さしを行いました。このような**生徒が主体となって取り組む活動は、子どもたちの大きな成長につながる**と私は考えます。次は、Ｂ班の人たちが工夫を凝らした交流会を考えてくれることを楽しみにしています。

※芋さし交流会のようすは分教室生徒の承諾を得て、ホームページで掲載いたします。

Ｂ班は当日湿度が高く汗だくです

市中総体・県中総体クラブ予選大会激励式

六月九日（火）の六時間目に今年度は六月十三・十四日（土・日）雲仙市中学校総合体育大会そして六月二〇日（土）に開催される**県中総体クラブ予選大会**の激励式を行いました。選手入場の後、各部・クラブからの決意表明・抱負が述べられました。まずは軟式野球部を代表して三年生**井上蒼介さん**からは**一人ひとりが最大限の力を発揮する、**ＶＣ雲仙を代表して三年生**増田元就さん**からは**今まで練習した成果を十分に発揮する、**陸上競技部を代表して三年生**中村芽依さん**から**全員が自己ベストを目指し、悔いが残らないようにがんばる**と各部・クラブから力強いことばがありました。力強い決意表明の後、私から選手たちへ**激励のことば**を送りました。私からは

①中総体参加生徒心得「感謝」「マナー」「勝負」について

②勝つために必要なこと

この二つについて話をしました。特に②については、**精神的な強さ**について強調しました。**どの学校・チームも中総体を最大の目標にがんばっているから、結果は紙一重、最後は精神的強さがものをいう。では、精神的強さはどこで培うのか。やはり普段の学校生活であること。学校の宿題はしているか。決まりは守れているか。そして自分のことは自分でやっているか。**これに尽きると私は思っています。もちろん今までできていないとしたら、今日からやって、今後も続けてほしいということも添えました。勝つためには運も必要、その運が自分に転がってくるためでもあります。ありきたりではあるけれど私が部活動を指導していた時は、最後の拠り所は精神的な強さをいかにして、選手たちに育むかでした。

選手の皆さんからの吉報を当日は待っています。保護者の皆様には、**指導者・選手・保護者が一体となって大会を楽しめるよう**ご協力お願いします。

話を聞く表情も締まっています

あとがき

六月二日（火）の台風六号による部活動中止の連絡につきましては、急な連絡にもかかわらず、南中生たちのお迎え等にご対応していただきありがとうございました。近年、異常気象といいますか、これまで経験したことのない自然災害等も増えておりますので、今回のような対応を校長としても決断いたしました。今後も同様なケースがを考えられますので、どうか急な連絡になっても、その都度のご対応お願いいたします。突然の連絡に対応できない場合は、学校に連絡いただいても構いません。学校としましては、**南中生の安全第一で判断**いたします。

本校ＨＰのＱＲコードになります。

今年度の市中総体では、私はバレーボール競技部長の役割で２日間吾妻体育館にいますが、南中生の健闘を祈ります!!

令和８年６月１１日（木）現在　生徒数　７２名（男子３１名、女子４１名）世帯数　６３世帯